

知名町消防団

ポンプ車の部で10年(5大会)ぶりの優勝！

第41回鹿児島県消防協会大島支部消防操法大会



6月22日(日)、第41回鹿児島県消防協会大島支部消防操法大会が瀬戸内町で開催され、本町消防団代表としてポンプ車の部に出場した住吉分団が見事優勝しました。小型ポンプの部に出場した芦清良分団は、健闘するも、10位という結果となりました。

優勝した住吉分団は、8月29日(金)に開催される県大会に大島地区代表として出場します。今後の選手たちの活躍が期待されます。

※出場した選手は、次のとおりです。

今大会結果

ポンプ車の部(点数)

優勝	知名町(165.8)
準優勝	与論町(165.3)
第3位	瀬戸内町(138.7)
小型ポンプの部(点数)	
優勝	大和村(77.3)
準優勝	与論町(74.1)
第3位	瀬戸内町(72.5)

芦清良分団

指揮者	奥山 雅貴
1番員	川上 武志
2番員	堤 志起
3番員	池田 豊和
補助員	中山 秀樹

住吉分団

指揮者	内 政治
1番員	奥間 和志
2番員	中西 智彦
3番員	池邨 昭二
4番員	外山 利章
補助員	豊島 滝也

決して“他人事”
ではありません！

高齢者の交通事故防止について

鹿児島県内では、6月11日現在、前年比2人増加の42人が交通事故で死亡しており、死者数は、全国でも第16位という大変厳しい状況にあります。このうち、高齢者の死者数が前年比8人増加の28人で、全死者の約67%を占め、**高齢運転者が前方不注視や運転操作不適で、単独事故や加害者となることや、夜光反射材を着用していない高齢者が、道路横断中に車にはねられて死亡する**など、高齢運転者と高齢歩行者に係る交通死亡事故が多いのが特徴です。

高齢者の事故防止には、以下のことが重要です。家族はもちろん、地域ぐるみで高齢者の交通事故防止に取り組みましょう。

<高齢歩行者の対策>

- 必ず横断歩道を横断する
- 横断する際は左右をよく確認し、横断中に左側から車が来ないか確認する
- 夕暮れ時や夜間外出するときは、明るい服装に夜光反射材を着装する

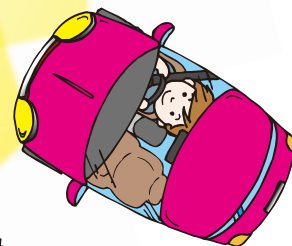
<高齢運転者の対策>

- 体調不良や運転技術等により大事故にならないか、家族でよく話し合う

<一般運転者の対策>

- 横断歩道でない場所を横断する歩行者がいることに注意する
- 反対車線にも注視し、右から左へ横断する歩行者がいらないか気を配る
- 夕暮れ時から夜間は、早めにライトを点灯し、対向車がいらない場合、上向きライト(対向車がいる場合下向きに)で歩行者を早く発見し、事故を回避する。

一般運転者も
早めのライト点灯
を心がけましょう！



問 総務課 電話(84)3156